

不祥事の再発防止について

公共工事に係る談合事件により、知事が相次いで逮捕され、また、公金の不適正支出等の問題が明らかになった。選挙民の負託に応え、自ら率先して範を示し、公正な行政を執行すべき立場にある知事の逮捕をはじめとする一連の不祥事は、国民の地方行政への信頼を裏切るものであり、誠に遺憾である。

このようなことでは、地方の統治能力が問われかねず、我々が真剣に取り組んでいる地方分権改革の推進にとっても、大きな障害になりかねないことを深刻に危惧するものである。

全国知事会としても、再発防止への決意を新たにし、公共調達システムの刷新を図るためのプロジェクトチームを設置して、そのあり方について早急に検討し、各都道府県の改革の取り組みを進めていくこととする。

我々は、常に襟を正し自己規律を高め、その任に当たるとともに、このような不祥事が二度と起こることがないように、自らリーダーシップを発揮し、全力を挙げて自己改革に取り組む覚悟である。もって、国民の地方行政に対する信頼回復に努める。

平成18年11月24日

全国知事会